

ビッグバンド型 組織マネジメントの可能性

近年、経営学領域において組織のタイプとして「オーケストラ型組織」と「ジャズコンボ型組織」というアナロジーがしばしば用いられる。オーケストラ型組織とは、1人のリーダー（指揮者）のもとに、多くの専門家集団（オーケストラの団員）が素晴らしい成果をあげる（素晴らしい音楽を奏でる）もので、ドラッガーはこのオーケストラ型に「未来の組織」を見ていたと言われている。それに対し、「ジャズコンボ型組織」とは、各プレーヤーが自律しながら、コラボレーションを志向するフラット型組織であり、特定のトップの資質に依存せずに組織運営を図ることができる点で、これからの組織のあり方として注目を浴びている。

今回、これらに加え、新たに「ビッグバンド型組織」の可能性について提案をすることにしたい。ビッグバンドは、アンサンブルを重視するオーケストラの要素と、ソリストを重視するジャズコンボの要素を併せ持っているが、果たして最強の組織として機能しうるのか、音楽にも造詣の深いイノベーション・マネジメント研究センター客員研究員・本條晴一郎氏にビッグバンド型組織の可能性について議論していただく。

また、本條氏に加え、日本のビッグバンド界を長年牽引し続けてきた伝説的ミュージシャンである山木幸三郎氏、オストゼー・ギムナジウムなどでビッグバンドの指導を行っているドイツ・リュベック大学講師のアクセル・シュテア氏、現役のプロミュージシャンとして活躍しているスウェーデン出身のニルス・ラングレン氏をお招きし、国際シンポジウムを開催する。

本シンポジウムに併せ、ビッグバンド型組織の実際を体感してもらうため、本学のビッグバンドである法政大学ニューオレンチスウィングオーケストラと、ドイツのオストゼー・ギムナジウム・ビッグバンドによるミニ・コンサートも開催する。

17:00-18:30 国際シンポジウム ※逐次通訳あり

本條 晴一郎（イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員）
アクセル・シュテア（ドイツ・リュベック大学講師）
山木 幸三郎（ギタリスト・作編曲家）
ニルス・ラングレン（ミュージシャン、トロンボーン）
司会 坂上 学（法政大学経営学部教授、イノベーション・マネジメント研究センター所員）

18:30-20:00 ミニ・コンサート

法政大学ニューオレンチスウィングオーケストラ
オストゼー・ギムナジウム・ビッグバンド

2016年9月21日（水）

17:00～20:00（開場16:30）

法政大学市ヶ谷キャンパス
ポアソナード・タワー26階
スカイホール

無料・申込不要

法政大学市ヶ谷キャンパス案内図



法政大学市ヶ谷キャンパス（富士見校地）
ポアソナード・タワー26階 スカイホール

本條 晴一郎

法政大学イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員

ユーザーイノベーションおよびマーケティング領域の研究をしており、かつ音楽にも造詣が深い。

アクセル・シュテア

ドイツ・リューベック大学講師

ドイツ有数の音楽大学であるリューベック大学で講師をするかたわら、オストゼー・ギムナジウムのビッグバンドの指導をしている。

山木 幸三郎

ギタリスト・作編曲家

日本のトップビッグバンドである宮間利之とニューハードにおいて、長年ギタリスト兼作編曲家として活躍してきた、日本JAZZ界のレジェンド。法政大学ニューオレンヂスイングオーケストラをはじめとする多くのバンドの指導経験を持つ。

ニルス・ラングレン

ミュージシャン、トロンボーン

スウェーデン出身のトロンボーン奏者であり、パット・メセニーなどのビッグネームとの共演も数多くこなす一流ミュージシャンである。